

第18号 じんぶん館だより



はいたい! じんぶん館だより担当の菜亜です!
私たちが久米島に来てから半年以上が経ちました。日頃からお世話になっている島親さんへの感謝の気持ちを伝えたいという思いから、島親感謝祭を開催しました!
私たち寮生から感謝を伝える会ではありましたが、島親さんの手作り料理をみんなで食べたいという事で、各島親さんに一品ずつ持ち寄ってもらいました。ゆんたくや久米島にまつわる場所を取り入れたビンゴゲームをしながら、楽しい時間を過ごすことができました。
最後は島親さんへの感謝の気持ちを書きました。各寮生が想いを伝え、涙する島親さんも居ました。ご縁があって、私たちを家族のようにサポートしてくれる島親さんにはとても感謝しています。この様な機会を作れて本当に良かったと思っています。島親さん達も楽しかったと思っていていたら嬉しいです。



沖縄料理が多く、文化に触れられ、またどれもとても美味しかったです!



じんぶんファームでは、冬に向けて畑の除草とダイコン、ほうれん草、にんじんの種まきをしました!
ファームメンバーでたくさんゆんたくしながらできたので、良いリフレッシュになりました!
夏に植えた、島かぼちゃやショウガは順調に育っていて、もう少しで収穫です!
島かぼちゃは収穫したら、かぼちゃプリンを作ろうと思っています!



じんぶん館ブログ “離島留学生の日々”も随時更新! 是非こちらも読んでください。
QRコードで読み取ってください→



久米島高校
魅力化プロジェクト
in OKINAWA

こんにちは、島コン矢島です!
11月の「家や宝」は紙面の関係で急遽休載いたしました。が、今月より再開です。
最近、気温も下がり久米島の冬がやって来ましたが、私的には久米島で一番過ごしやすい季節だと思っています。
さて、今まで色々な空き家の活用方法について、紹介してまいりましたが、それ以外にも活用方法はたくさんあります。ただ、今までの活用方法は、比較的当事者の行動力で活用している方法でしたが、それ以外の活用方法については、当事者以外の行動力も必要となってきます。
例えば、地域の集会所(ゆんたく場)としての活用なども全国各地で行われています。しかし、この場合、地域の方々や集会所を運営する人などいろいろな関係者を巻き込んで皆で築き上げることが成功の秘訣です。



「周りを巻き込む
活用法について」

だれも巻き込まず、空き家を改修して箱だけ作ったとしても、後々運営が行き詰まってしまいがちです。
他例を挙げると、空き農家バンクとして活用している地域もあります。こちらも、空き家所有者と農地所有者以外に、地域の農家さんやJAさんなどが受け入れ、支援体制を整えているところがうまく運営されて活用されています。
今後、当事者以外の方も巻き込み作り上げられた活用方法を発信できればと思っています。
そんな活用活動に巻き込まれたら、いとお考えの方!是非島コンまでご連絡ください!一緒に考えて行動していければと思います。また助成金を利用した改修やDIYなどの相談もお待ちしています。
※12月の空き家活用相談は、コロナウイルス感染症対策もあり、まずはお電話で問合せください。



お問い合わせ先 場所: コワーキングスペース仲原家(字真謝20番地) ☎894-6488 info@shimagurashi.net